



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について知っていることは、少なからなければ、くわしく知ることができました。

その中でも印象的なことは、原爆が太陽よりも熱いことでした。7000°近くのを上空9632mからおとしたことを知りました。水が一瞬でお沸になることは想像できないけれど、すごく熱かったんだと思いました。

また、義三たちがそんな中、人々を助けようとしたことに尊敬しました。義三が亡くなった人と生きている人を担ぐことは天と土地の差だと言っていたことで人間は生きてると温かい。がとても、悲しいと思いました。

原爆によって亡くなった人のつらさなども分かりました。

この話しを聞いたことで人間の大切なことやこれが大切にしなくては行けないことなど分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて「戦争、てニホいな」と思いました。なぜなら、たった一回の爆弾だけで何百人もの人が死んでほうからです。あと爆弾のえきょうでこういしうなどが残てしまい体が不自由になてしまうことあるからです。あとには環境にえいさうをあたえてしからです。ぼくは原爆先生のお話を聞いてすこしニホい表現もあつたけど、すぐくべしきょうになつたと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、とてもおそろしいことに気が
がっきました。うでの皮がはがれ
たり人間ではなからりとどん
どん小怖くなって来るからです。「リト
ルボーイ」の原爆はものすごく大
きくて重いのですごかったです。
マンガやアニメだと「リトルボーイ」
は、パラシュートで爆発された
と思われるがそれはうそでひら
くりました。広島は原爆は、14
万人も亡くなられてかなしかった
です。私は経験者にはならな
かたけど広島にいた人々は、つら
かったり、おそろしことを経験して
いたことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこれまで 広島と長崎に原爆が
落ち、とくに、広島での被害が大きく、たく
さんの人が被爆したということしか知りま
せんでした。だけど今回の特別授業を
受け、改めて原爆の恐ろしさ、悲惨さ、
を知ることができました。そして今、運良く
生きることができた人達の中にも、まだ
この悲しさや、苦しさが残り続ける人や
当時の傷や後遺症が残ってしまっている
人など原爆から何年たっても変わらない
悲しさがあるんだなと思いました。

私は何の罪もない人達のたくさんの
尊い命が一瞬にして奪われてしまった
ことに悲しみを覚えました。そして、今の
何でもない平凡な暮らしがどれだけ
幸せなのか、平和なのかについてよく
考えることができたと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/17

今まで、原爆については、ニュースや本で見たり人から聞いたり、平和記念資料館に行ったりしていたので、原爆がとても恐ろしいもので、1945年8月6日にどのようなことがあったのかなどは知らず、ただ、親や学校の先生以外で、原爆のことについてとても詳しい人に90分間も話を聞くのは初めてだった。私は、実際に原爆が投下される時にその場にいたわけでもないのに、話を聞いて想像しただけでこわくなったし、悲しくなった。でも、実際に体験していない私でもこわくなって、悲しくなったということは、実際に体験した人は、もっとこわい思いをし、悲しい思いをし、苦しんだのだと思う。「助けて…助けて…兵隊さん…」というところからもその気持ち伝わってきた。また、90分という長い時間があっても話しきれないとかたくさんあるというのは、それだけ体験した人は苦しんだのだと思った。「どうして、同じ人間なのに、人を傷つけるようなことをするのだろうか。他人の命を大切にしているのなら、そんなことはしないはずなのに。」と分からないこともあった。私には、体験した人の気持ちは分からない。だから自分がどれだけ幸せなのかは分からない。「広島平和記念公園」や憲法の「平和主義」にどんな思いが込められて、つくられたのかは分からない。私は、世界が平和になってほしいと思う。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、この授業を受講して、戦争というのはいつ思っ
てほしいと感じました。

私は、この話は、初めとくわしく聞くことができませんでした。ひど
くつらい思いをした人や大きなけがを負ってしまった人などの
話を聞くたびに心に痛みをもちました。私は改めて今この
生活をしているのは、当たり前ではないんだなと思いました。

与人に2人の被害をせよとせよと聞いたときは、すごく
高い被害をせよとせよとせよと聞いたのかと思、(り)また人生がた
くさん残っていた人や未練がある方もいたのではと思うと
つらくなりました。大きなけがを負った人たちが被爆した
のたぬにかんはる、軍の人たちは、すごくカッコイイなと思いました。

いつもの日常に、急に悲劇がこれでは忘れてはならないと
感じました。前に戦争について考えたとき、幸せというのは戦争
でなければ合うものではなく、分り合うものだなと私は思いました。
最後の映像を見たと、何十年たつた今でも泣いてたので被
爆した方々は私には想像できないくらいつら悲しい出来事
だったんだなと感じました。

次に未来を作るのは私たちが、二度とこのよつな出来事が起
こらないように出来ることをやっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

今回の授業で、どれだけ厚爆が怖いものなのか、改めて感じる事ができました。貴重な体験をさせてくださり、本当にありがとうございました。特に、よしぞうさんの実話が、とても深く考えさせられました。厚爆によって色々な町や川をよしぞうさんが歩いてまわり、沢山の死体や人間には見えない人を見たという話が、とても残酷に感じました。しかし、全て厚爆のせいだとぼくは思うので、日本が行っている「非核三原則」はこれからも続けていき、もっと他の国でも行うべきだと考えました。日本は唯一の被爆ということからもっと海外にも呼びかけは後世にも伝えていきたいです。とても分かりやすかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して改めて戦争はしてはならないものだと感じました。平和記念資料館に行ったことがなかったけれど、うでの皮ふがはがれている人形の写真を見て恐ろしいと感じました。しかし、それに対して主人公がきれいすぎると言っていたことにおどろき、もっと恐ろしいものなんだと思うとぞっとしました。原爆先生の話し方が臨場感があり、本当にその当事の現場にいるように感じました。想像するだけで怖かったので、実際にそのことが起きたことが信じられない気持ちになりました。だけれど、改めて戦争をしてはいけない理由が分かったので今度は私たちの世代から次の世代にこの話を受けついでいかななくてはならない話だと思いました。今、ウクライナで戦争が起きていることも遠い国の話だと思っていたところが正直あるなど感じていたけれど、これからは自身の身に起きているかどうか。ということも考えてニュースにも耳をかたむけたいと思いました。わざわざ来てくださり貴重な体験を



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾が広島にどうかして
いたことはしっていました。

ですが早く力があつたためしたのは
は、原爆のおそろしです。

まず1人1人は、その中いてなんと100万
600 m 上にあつても土の上は、3000
もの凄くか地上をうめつくした
そしてみんなおしん、しん、でなく
なう上入間では、おしんもいぼした。
それおしんばかりのおそろしいでとあつた
ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業で印象に残ったことは、3つあります。

1つ目は、原爆が爆破したときの場面です。急に悲鳴が聞かれ、建物がこたごたに倒れてしまったのは胸がはげしかった気がします。

2つ目は、原爆を落とす機嫌が広島都市の中心、広島県に入ったことです。

今まで私は原爆は広島や長崎だけ、東京から遠く離れた場所へ落とされたのだと、原爆に対する意識が低く、何から何まで、東京から近い横浜も候補に入っていたと聞いて、もし原爆が横浜に落とされていたら、現在の何不自由のない生活があたりまえで付かないことになってかたされました。

3つ目は、よしろうさんのお話です。実際には原爆は、残酷な毒ガスが被爆者たちを何人も殺した時（何）頃から注ぎながら降り注いでいた筈で、よしろうさんの原爆に対する怒りは、私達の原爆

に対する怒りも倍々伝わってくるものだと実感しました。

私は、被爆者たちが生きがえりせよといふことばかりで、その被爆者たちがその家族の良き子として、愛を受け、原爆の悲しさを、い

ても多くの人に知ってもらうことが大事だと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の言話を聞いて
 今までよりさらに戦争のこわさを知りました。
 今ウクライナで戦争がありますが
 ロッロシアに原爆が落とされてもおかしくない
 じょうきょうです。何十年前のことかふたたび起
 こると考えるとゾクゾクします。またいま北極圏
 せんからちくちくとミサイルが飛んできていま
 す。もしミサイルが日本に落ちたらどうなつて
 しまうのでしょうか。

またぼくは原爆先生の言話をきいてほか
 の学年にも受けついでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことについて原爆ドームや広島・長崎に原爆が落ちたなどということを知っていました。その中で放射線(放射能)については、親が福島県出身なので、東日本大震災の福島第一原発所の話などを通してよく聴いていました。きっと原爆もそういうかんじだろうと思っていました。でも、原爆先生の話を通じて放射能だけでなく大勢の人々が亡くなったのではなく熱線・衝撃波で亡くなった人がいるということを知りました。もちろんテレビでちらっと熱線や衝撃波など耳にしていましたがこんなにくわしく話を聞いたことはないです。資料館でやけどしている人を再現したものを「きれいだ」と言っていたのは最初はサイコパスなのかなと思ったけどよくよく考えて、実際にやけどを負っていた人と比べてきれいだったんだなと気付きました。そのことで



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/7

原爆は危なく、悲さんなものであることを学びました。また、それによつて被害を受けた人は多く、生きている人でも原爆症となつてしまい、今も苦しんでいるということも知りました。

私は、「きれいすぎる」という言葉が心にのこりました。原爆資料館にあるものや人形よりも現実には被害が大きいと聞いて、それもかなり酷いものであつたのに、もっと酷いとは思ひませんでした。

「リトルボーイ」という名前での原爆が落ちたときに、義三さんが島に帰ろうとしていた時に少年がお姉さんを助けるために声をかけたという話を聞いて、このままでは死んでしまつていた人を助けた手紙をもらったという話は、戦争のときにも、人を助けることのできる立派な人はすごいと思いました。

今ロシアによるウクライナ侵攻などがあつていますが、もうそれ以上は戦争も核もない世の中になつてほしいと思いました。

貴重なお言葉を聞かせていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日 授業を聞いて、原子爆弾のおそろしさがとてもよく分かりました。広島市、小倉市、長崎市、横浜市、新潟市、京都市が原子爆弾を落とす候補になったのは平地であり原子爆弾の効果がみやすいからという理由が分かりました。また、原子爆弾が落ちたときの温度が太陽の表面温度よりも高かったと知りおどろきおそろしさを感じました。そして、放射線を浴びた人たちが戦争が終わった後でも原爆症という後遺症が残り苦しんでいるのかと思うと悲しさ分かりました。死亡率が40%で5人に2人は死んでしまうということや、建物がほとんどなくなってしまい灰色だけの世界になってしまったということに原子爆弾のおそろしさがよく伝わりました。このようなことがもう起こらないとよいなと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

アメリカはよく読んでより被害を大きくするために
考えていたので"ざんこくだ"と思ったけど京都の文化
財を守ったという点についてはいい判断だと思った。
なのでアメリカはすく頭がいいと思った。また、どこで
おせばいいか気候は大丈夫なのかなというのを考えて
いたことについても同じことを考えた。

太陽の表面温度よりも表面温度が高いものか
のいさにおるなんて信じられないと思った。

その温度で空気が膨張していたので建物
がくずされたと聞き、初めに空気が凶器になる
と知った。また、音より速い衝撃波もあり、もう
生きるとは不可能だと思った。いや、ドラム缶があつ
たら生きれた。本学にドラム缶のうらにいたことや

地下のトイレにいたことがきせきだと思った。

2年か3年の時広島島の記念館に行ったこと

があるけど、その時はまだ物知らずだったので、
中学に行った強一度行ってみたいと思

った



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について知り知らなかったの
で、今日原爆先生の特別授業に関し
おどろきました。

おが、原子爆弾投下都市の侯補に
横浜が入ったことにおどろきました。

もし原爆が横浜に投下されていたら、
私たちのあんでいる豊州はどうなってい
たろうとゾッとしました。

それ、実話の中に手をとるとかゆか「落ち
た」と言っており人の皮が簡単に落ちて
しまうようなふうな話になってしまった
原爆はとておどろしいものだと思
いました。

私もとこのように悲劇をくり返すた
めに、この話をかきとくことが大切だ
と私は思いました。なので私は、まだ原爆に
ついておどろかぬ人たちに今日聞いた話を伝
えていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いたときに、一瞬
 びくってなりました。なぜならば、原爆は大
 陽よりもあつくて、聞いているだけで怖く感じ
 ました。聞いているだけで怖いのに原爆の
 怖さを体験(知てる)したことあるにそのまま、
 話をしてくれるのはとても、すごいこと
 だと思います。こんなすごいことは二度とな
 いと思いました。また、原爆の怖さを体
 験したことある人の動画や手紙もあり
 ました。手紙の内容は原爆先生に書い
 たと思います。動画は原爆の怖さを体験して
 その怖さを伝える動画だと思います。
 手紙の内容も動画もとても感動しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

天候が悪かったら原爆を投下しないとアメリカが決めていたのなら日本中全てその日が悪天候だったらよかったのにと思いました。

原爆が投下されたときの炎のたつまきは赤い太陽だったのでないかと考えました。また原爆が太陽よりも熱く起こる衝撃波の速さが音よりも速いと聞いてびっくりなと思いました。

原爆先生が急に「ドカン！」と言っただけでも私はおどろいたので、本当にその場にいた子どもはどれだけ変わったのだと思うました。義三さんがトラックに人を乗せる時に爆破した人の尻をずるでめけたというのを聞いてびっくりです。

私は想像してしまうタイプなのでその場面などを思い浮かべてしまいました。また地下のトイレにいた人は爆心地から150mのところだったのに助かったのにおどろきました。

防火用のおけなのに自分が熱いので中へ飛びこんだら水も熱くなっていたということばかり思うと思いました。

8月9日に兵隊さんたちが「原爆が来る」としてかくれていたというのを聞いてびっくり原爆でびっくり思いをしたのだと思うました。この話はびっくりだけれど戦争は怖いと思う根拠の一つになったと思います。原爆先生の話をこれからずっとおぼえていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

1

広島に原爆が落とされた¹⁹⁴⁵日は、原爆先生
 だけでなく、広島に住んでいた人々がうら
 みをしていたのだと聞いた。
 原子爆弾投下都市の条件は、直径5km
 を超える都市、平野である。今まで空襲
 がなかった都市であることに非難が
 寄せられた。その中に、広島、長崎、
 落として、横濱、倉敷、新潟、京都が
 ねらわれていた。横濱は、江東区
 の近くだったのでびくりました。
 原子爆弾は、大きく3つの種類に
 おかれ、放射線が強いと原爆症に
 なるのは、ここからわかる。広島
 5人以上が死亡すること
 もここからわかる。もし、東京に
 原爆が落とされていたら、
 32人のうち2人が死ぬとい
 うことを考えると、本当にこ
 れがわかる。今も原爆で苦し
 んでいる人がいるので、その
 ために命を失った人々の手
 伝いをするなどをしてい
 たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆授業を受けて、
 原爆はとてもおそろしいという
 ことが分かりました。なぜかという。あのようが
 ことがいつおきてもおかしく、はいからです。
 原爆の被害によつて、原爆の後遺症が
 ある。苦しんでいた原爆によつて、全身がああやけど
 もあつてくるしみ、ひかかほかれあちたりするよな
 ことは、おこつてほくないからです。
 原爆によつて失われるものが多くあり、体、
 家、町、地球、大事にしていた物、人
 を失ふることがあるので、原爆にあつて
 失ふことは、人や自分の人生にかかせないこと
 かもしてない。家族などを失ふたら
 僕はどうもできない。ただただ「助けを
 もとめることしかできません。
 あつたため原爆の話を聞いてしても
 おそろしい、怖い、こんなことには
 なりたくないと思ひました。
 もう一度こんなことがあつてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの話をきくまで原爆は人じゃないがたに弱ような力があるとは思いませんでした。痛みもなくいっしゅんて全部火葬きつくされると思っていたので、顔の半分が火葬かれてしまっているような大けかなどの考えは豆頭の中になく、死体が皮がむけて肉が見えくらいになっていたなんてさらさらなかったので、話をきいて自分の考えの甘さに気付きました。そこで私はアメリカはどのような考えや、思いでリトルボーイ(?)を広島に投じたのだらうと考えました。

今回の授業では日本の目線で見えていましたが、アメリカから見るとどんなふうに見えるのかを考えてみたら、アメリカはリトルボーイをおとす場所戸所はこんな戸所がいいというようにして、おとす場所戸所をそれにあうかできめていました。その行いから私は「アメリカはこれを実馬食のよう^うに思っている部分もあるんだなあ」と思い、少しイラッとしてしまいました。でも逆にアメリカはそんなにおこるくらいパールハーバーをこわされてしまったことにいかりや悲しみなどをもっていたのかもしれないとも思いました。現代のアメリカ人も日本人がパールハーバーをこわげきしたことが悪いと思ってると思います。かくを2回もおとさせるくらいアメリカをおこらせてしまったんだなあと考えていたら



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

アメリカは土地や気候によって原爆を落とす場所をかえていて頭がいいと思った。また、アメリカも日本の大切な文化財を守るために京都が指定都市に選ばれたが、広島が長崎に落とさずして残り残さず持ちになりました。広島の人たちは原爆がパロジュートのときにいると思ってるけど、パロジュートのときまわりのパロジュートというものでその地の天候を調べるのがいい。原爆は「リトルボーイ」という名で時速300kmでとんできました。原爆は上空600mで爆発し、中央は100mで外側は7000℃で太陽よりも熱いことが分かりました。広島市の人口が35万人で死者が14万人だった。とてつもない島がかわいそうだと思う。長崎の話をきかないので、長崎はどうだったのかと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆があつた日時は、とても大変だつたといふことが分
りました。あと私は、池田さんの話を聞いた
日時はとても心かそわそわしました。なぜかとい
ふと、池田さんの話し方が一つ一つ心かこも
りて、効果音もついていたので一つ一つか
たつた、大変さが伝つてきました。90分間
もけんげんに話を聞いてると、現場にい
なかつた私でもこわく感じました。
90分間のきちょうな日時間、大切な
話をしてくれてありがとうございます。
ました。



じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/17

ぼくは原爆先生の話を聞いて原爆お
もっていた以上にひどいことだとかか
りました。まじになったことは原爆をお
候補となった者師です。①番候補の広島②番
小倉③長崎はとそに空いうにも、てない国が
選ぶことが話を聞いておりました。なぜ
なんにも候補を出したのかは①の天候が
ければ②の天候があるければ③の天候があるければ
原爆をおもすのは中止になるという作戦だ
としました。アメリカはそういう天候
などを考えて作戦をくんでいたので
とても頭がいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆
 とはとも危険なわけは手もたしは
 いけないものだと改めて思いました。
 また当時の悲惨な事だいたいの
 想像ができた3000人にもなったとき
 背すじがぞろぞろした。またトランプにの
 せる時かおがほらとはが来たとき
 1172おがた。平和のたいせきをした



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

私は、原子爆弾が投下されていることは、知っていましたが、くわしいことは知りませんでした。まず、今日知ったことの1つ目は、8月6日に広島に投下され、さらに8月9日に長崎に投下されたことです。

2つ目は、原子爆弾の中心の温度が100万℃で、まわりの温度だけでも7000℃あること、さらに地上に落ちているときには、3000℃もあることです。

3つ目は、原子爆弾が投下できる条件3つのうち、1つ目は、直径5kmをこえていて、平野であり過去に空しゅうがなかった都市が候補にされていたことです。その候補となった都市は、「広島」、「小倉」、「長崎」、「横浜」、「新潟」、「京都」だったそうです。

私は、特別授業をうけて、考えたことはや、はり、戦争をしてはいけないということでした。なぜなら、戦争をしたことにより、原子爆弾が投下され、その原子爆弾のせいで数多くの人々が焼死したり、放射性物質をあびて、死んでしまう人が、いたからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話をきいて原爆のこわ
い悲惨さをしりました。

たとえば、原爆がおちて、死者が14万人で
死亡率が40%だったことやひふがとけて肉がみ
えるなど原爆先生の話をきいてすごくおどろい
てすごくこわかったです。

兵隊さんたちも、死体をもめしたり、ひふがとけている
人たちにたすけをもとめられたりしてひどくだったら
こわくてでまうとおもいます。

いちばんこわかったのは原爆が太陽よりもあつ
いというのがびっくりしました。

そしてさいごにきいた兵隊さんのこぼれ話を
きいたらすごくこわかったのだらうとおもいました。

是日



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

僕は原爆先生の特別授業を受講して、おどろきをかかせませんでした。なぜ、そう感じたのにはいくつかの理由があります。

1つ目は、原子爆弾のい^{ちから}力です。僕は広島と長崎の原爆資料館に両方行った事があるのですが、数年前で、旅行のついでだった事もあり、そこまで重要と思っていませんでした。い^{ちから}力も、強いとは聞いていたのですが、広島市のほんの一部だろうと思いついていました。ですが、今日この授業を聴いて、い^{ちから}力が広島市の全域にまで広がっていた事を知り、おどろきました。

2つ目は、原子爆弾(リトルボーイ)の構造です。僕がこの授業を受ける前までは、原子爆弾はとにかく爆薬をつめこんで着火させた安易な物だと思いましたが、実際は原子1つ1つの習性をいかして考え抜かれ、しかも風の状況に応じ、パラシュートでは無くラジオゾンデと言う物で風を上手く利用したりとすごく複雑な構造になっている事を知り、おどろきました。

僕は、戦争がどれ程無意味で残酷な物なんだと実感し、もう二度とこの様な悲惨な出来事を起こしたくないと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話をきいている時に、被爆した時の広島の様子を想像したた
けで、こわくなりました。その時、実際に広島にいたとし三さん
が、どんな気持ちでいたのか、想像もつきません。

また、自分たちが、今、こうや、で平和に生活していらる
ことが、当たり前ではないことを知りました。広島で普通
に生活していた人たちが、今の自分みたいに生活してい
た人たちの命が、理不尽にうばわれてしまったという事実
にショックを受けました。こんなことが、またくり返さ
れてしまうことは、絶対にあっては いけないと思います。
そして、今の日本のような、平和を大切にして、みんなが幸せ
にくらしていけるような世界にしていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は今まで核はものすごく危険な強い武器だということば
 分かってはいたが、実際に核が爆発した時の中心が100万[°]までの熱
 が7000[°]と言ったものすごく又太陽の6000[°]を達成しているということ
 が分かり自分が想像していたよりまだあやにどかかった。それにより
 危険な武器とまで思っていた。又日本のどこに核
 を落とすかということになった時に広島が一番の候補目だ
 と思っていた。ゆえ一番の候補は、広い平野があり、また空気が
 が起きたことのないところだという点で京都だったとい
 うことにおどろいた。ゆえ京都では日本の都の都の都に人がある
 として、日本人のことを思ってくれていたということも分かった
 また広島は次に小倉が候補目だということも分かった



じゅごう

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは話を聞いて、もっと戦争、さしなはいは
 いと思えました。原爆くを京都におとさなから理
 はくはてから、からの高き、はくはつごの各前、
 はくはつごの重さ、はくはつごの重さなどのことを知
 て知りました。たつごの重さ、たつごの重さ、
 当時17才の男性の戦争の話を知りました。
 老の人か乗るトラカワカおとさなからあか
 で無傷のつご、ませきたと思ひます。
 いろいろ教えてくださり原爆先生ありがとう
 します。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/7

原爆が落とされた広島と長崎だけだったけど、原爆は、ほかの場所にも落そうとしていたアメリカが、京都や新潟や横浜などは天気が悪くて落とせなくてよが、たです。原爆の温度は約7000度もあるという話を聞いて、びっくりしたし、原爆も落とされた高さは、9632mで高度感知は、約4kmだ」と聞いてびっくりしました。広島に落とされた物は、リトルボーイは約4mと3.12mもあることや、原爆^子弾投下音節、条件などもあるということが知れたし、平野であることや空しゅうがなかったことなどが関係していることが分かったし、原爆ドームの前の名前が広島県産業奨励館という名前だったのは知らなかったけど、原爆のレカがドームのこわれがたなどや、しげき波などが、弓矢いとかうことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/8

戦争においてアメリカが日本に投下したたった一つの原爆により、町がなくなったり、何の罪もない人々の命が一人にして失われてしまうということが残念でなくなった人の無念な思いを大切にし、二度とこのような悲しいようなことを起こさないようにすることが必要だと思いました。そして原爆ドームのような戦争の悲しさを伝える物を後世に残し、当時の出来事や悲しさを若い世代の人に伝える必要があると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はたぐさんの人の命をうばった兵器だけど、それにモカ^カあらず核兵器を所持している国が^カいることが不思議に思った。それと放射能が^カイ本にとのまうなえいき^カょうをもた^カらすのが^カ気がな^カった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話は、とてもはくわがあり、その当時
広島にいた人たちが原爆により、とてもない
あっさや、爆にまきこまれたり、苦しい思いを
しながら亡くなってしまったと思うと、悲しく
なりました。また、今までできごととして習っていた
原爆投下も、話を聞きながらそのときの状況
を想像してみると、いかにみんななできごと
だったのかがよく伝わり胸がしめつけられる
思いがしました。そしてこれから戦争などが
おこり、また同じようなことがおこってほしくない
と心から思いました。今回原爆先生から
聞いた話を忘れず心にためて、これからの
世界が平和であってほしいと思い、
未来にいかしていきたくです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、原爆のイメージが変わりました。いままでも原爆のこわさは知っていたけれど、よしぞうの話や原子爆弾の説明を受けて、原爆の想像以上のこわさにおどろきました。特に、たった3.2mの原爆「リトルボーイ」が上空600mの地点で爆発し、広島をおそい、市民の40%が死んでしまったことが、しょうげき的でした。そして、そのような原爆のこわさを伝えることができる人が少なくなっているということを知り、これからの世代が戦争のこわさを知ることなく、今のような平和な暮らしにありがたみを感じるものがなくなってしまうのではないかと思いました。なので、被爆者の話を次の世代へ伝えていくことが大切だと、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆が落ちた時の「ドカッ」といって
 どれだけ原爆がおそろしいかわか
 った。

義三さんがなっているのを見てその
 ときがこわいなということがわかりま
 した。

原爆のニとて おそろしいようにしよ
 うと思いました。

ぼくは一回原爆資料館にいって、そのつ
 りもおそろしいのをみるとそのときか
 どれだけこわいかわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで原爆といわれても広島県や長崎県で起こった、おそろしいものと思うだけで、本当に原爆が日本へ投下されたのだという実感がわきませんでした。ですが、原爆先生の話し方や、最後の写真に「きれいな」という発言をしていたことから、5、6時間目の約2時間では、だんだん本当のことという実感がわいてくるようになってきました。

よしぞうさんは、亡くなった方たちを運ぶことがいわたったかもしれないで、運んだという、自分の使命をやりこける責任感におどろきました。

日本が原爆のはいせつにかを入れるのにも、とても意味がわかったように思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日初めて広島であった原爆の話しをきいて
「わしいことをぜんぜん知らなかったけど原爆先生
の話しをきいてこんなにうれしいをしてくれているか
たに人いることなど原爆が落ちる前になにか
あったのかか分からなかったけど全部知れてすご
くいいたに人になたなと思いました。また
原爆先生が話ししている時間はとても
じかかんいきました。先生が話すことと原爆
先生が話すことは、アオリがちかくてビッ
クりました。また特別授業を受けること
ができて、すごくいいいけんかできました。また
原爆先生の特別授業を受けたってす。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

最初、原爆は危ないけどなんとか助かるものだと見ていたのですが「エノラゲ」だったり死者数を見ると本当にこの原爆は恐ろしいと思った。昔にこんなに恐ろしい事が起きたのだと思うと今の便利な時代に生まれて良かったと思った。またこの後どんな事が起きたのかどうよう経緯で今の平和な日本になったのかなど昔の日本などについて少しきょうみを持ちました。原爆先生は原爆の出来事を話すときマイクをうまく使ってその時の様子をリアルに表現してそれが想像以上にこわくおそろしいので本当に原爆は恐ろしいと思ったけどそこに昔なのにかがすで、原爆やリトルボーイ、エノラゲなども開発してその技術もたしと思った。この原爆の話聞いて恐ろしいやすごいと思ったりこの原爆の話聞けてよかったと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生が来る前、原爆はそれほど怖い物とは思っていませんでした。けれど、原爆先生の話を聞いたあと、私は、いろいろな方が原爆でせくなり、生きていたとしても、原爆症という後遺症と終戦から今ずっと長い年月戦っていることを知り、来る前から思いがガラリと変わり、原爆はとて怖い物であり、たくさん人の命をうばった物、それが今もいろいろな国が所持していることを知り、鳥肌がたちました。

そして、ウクライナとロシアの戦争に原爆核兵器を使う事になったら、まわりの国々ウクライナ、そして日本にも被害がおよびます。なので、すごい怖いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

聞いていただけでも、その状況が伝わってきて、たまに聞いていただけなのに思わず目をそむけてしまったり、背がゾクとしたりなど「聞いていただけでも、ものすごくたくさん、ひんぱん、こわさが伝わってきました。自分は親が広島生まれなので、おばあちゃんなどに会いに行く時に原爆の話などを聞いたことがあるんですが、こんなにくわしくリアルに教えてもらったのははじめてで、たまに知っている内容もありましたが聞いていたお話のほとんどが知らない話で、特にものすごくこわかったのは、死体を燃やすために死体を集めている場面のお話かとてもこわかったです。生々しい表現やくさった魚のおいなど今まで聞いたことも見たこともないことがお話されていたので、それを想像するだけで気持ち悪くなったりなどしました。そしてこの事を親に伝えると、親が昔原爆について見かけた映画を見たことがあたらしく、その映画があまりにもリアルすぎて気持ち悪くなり、吐いてしまったということがあったり、原爆資料館に行った時の人形が、こわくてその日の夜トイレに一人でいけなくなったそうです。自分は広島には何回も行ってはいるのですが、原爆ドームなどには行ったことがないので、こういう話を聞いて、原爆ドームなどに次広島に行った時に見に行ってみたりなどしようと思います。ただ、親のように夜、トイレに行けなくなってしまうように、ほどほどに見ようかなと思います。そして長崎にもおちたという原爆



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、当時の
広島はすごく大変だったんだと、心から分かりました。
いつものように、平和だった広島が、一瞬で
焼け野原になったと聞くとしてもこわくなります。
そんなこわい原爆は、まるで、太陽のようにあつく、水
を一瞬で蒸発させてしまうもので、何もしていない
市民達がこの被害に遭うというのは、本当に許せない
ことだと思います。そして、当時、現場にいた原爆先生
は、この瞬間を目にし、たくさんの死体や焼け野原を見た
というのは、一生残ること、ショックが大きかったと思います。
さらに、原爆が落とされた場所は広島だけではなく、
長崎にも落ちたそうなので、こちらもすごく心配
です。

このようなすごい経験を、ぼく達に教えてくれるの
は、原爆先生が生きていたから出来たと思います。
こんな重い内容を教えてくれたこと、ありがとうございます。
また、これからも安全にお過ごしください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

太陽の表面温度のあつさ(7000℃)が
この日本にあったとは、初めは思わなかった。
だけど本当にあったこと。

このようなことをふまえて、今は(日本に)、
戦争がない、平和な国と、言うことが
できる。

しかし、このようなことがなければ、また
日本は戦争をつつけていたのかも
しれない。

だからといって、もう二度と戦争がない国
になってよかったです。でも、最近
は、憲法第9条の改正をするのか、
という問題がある。

私にこの問題に反対なのは、大切な人を失
いたくないからです。私のひいおばあ
ちゃんも、あちやんは新潟に住んでいて、戦争
死んでしまうかもしれないという思いをも
っていたのかも知れません。天候でけしはく
たんはあつたけれど、もし落ちていたら...
と思うとこわいです。

もし落ちていたら、私はこの世にいけな
かったのかもしれないからです。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

ぼくは原爆先生の特別授業をやって思ったことは、原爆のおそろしさです。最初はここまでおそろしいものじゃないと思っていました。原爆についてたくさんのお話をしれてとても良い時間になりました。

色々な条件があって、広島に原爆をおとしたことが分かって良かったです。

色々おもしろいことも言っていたけど、とても、良いことをおそれて、今までしらなかったことなどもたくさん、おしえてもらえてうれしかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆による被害はとても大きなものだったのだと分かりました。地上から600mも離れたところで爆発したのに3000℃もの熱が広島市をおそったことにしょうげ"ま"を受けました。爆心地ではあとかたも残らず焼けてしまう、原爆のおそろしさは原爆ドームや資料からも分かりませんが、実際のきょうらいと残酷さは被爆者しか分からないことだと思います。だからこそ今回のようなお話を通じて戦争の残酷さをうたえるのはとても大切なのだと思いました。私自身も歴史としては原爆について知っていましたが、体験談を聞くことで改めて戦争はしてはいけないことなのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についての話を聞いて、爆弾の^厄心ろしさが
分かりました。資料館に行った時は戦争は怖いと
思っていました。が実際はそんな物じゃないと改めて
感じ、残酷だという事実を理解しました。

また、爆弾の説明が分かりやすく知らなかったことも
あり、想像しやすかったです。太陽よりも熱くなった原爆
で死んでしまった人が大勢いる上、放射線をあびて
しまった人までものすごい被害が出る物を二度おとされ
たことはこれからも残さなければならぬ物だと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前に「たずねひと」で広島原爆について触れましたが、文字と
絵だけでは、あまり原爆について完全に知る事が出来たという状態
ではなかったため、今日の学習を通して更に原爆の恐しさについて
理解を深める事が出来ました。

原爆ドームが世界遺産なのは今から未来の人たちに戦争の恐しさを知って
もらうためだとぼくは思うのでこれからも大事にしていく事が大切
だと思います。

ぼくは小さい頃で記おくは今はないけれど、東日本大震災を経験
しており、その時ぼくたちは放射能から身を守るためにあぐら
沖繩にひな人して、何とか放射能をあまりあびずに済んだので
放射能が怖いという事は昔から認識していました。私な放射
能に無差別に広島市民の人たちがあびてしまった事を考えると、原爆
症の恐しさを感じました。

戦争は勝っても負けても得をしないものなので、お互いがお互いの正義を
持つていて、それがぶつかってしまったという事は分かっているけれど、絶対に
止めるべきだと思ったり、今後もなくすべきだと思ったりしました。

原爆を投下した人だって様子をさつえいしていた人だって、七かな
い気分であつたと思うので、お互いうたがひな事、やめるべきだと思ったり。

今はウクライナが危ない状況なので、見て見ぬふりをするのではなく、世界中が協力する事が
大切だ
と感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受けていかに原子爆弾が悲しかったか
あらためて知ることが出来ました。

前半の話(実体験)は本当にそこにいるかのように感じられることが
自分から死んでいってしまうような。たか野地にいた人は何人か
か死んでいて、生き残った人も大やけどをしていてそんな状況だったことにおどろ
くと同時にものすごく悲しくなりました。

後半での説明では原子爆弾の落としどころになった市街地の条件や
原子爆弾の3つの力を説明してくださって、これまでにあった原子爆弾
の知識をさらに広げることが出来ました。

またアメリカの人が京都に原子爆弾を落とすのはやめようと言ってくれたこ
とに少し感謝したいです。

最後に言っていた実体験での手紙は、義三さんが助けたからこそその人の
命があったと思うし、お父さんの時のお母さんは義三さんがお父さん
の手紙からそのお母さんになったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆資料館は知っているけど皮フがとけた女の人や子どもが凄惨な被害者とちがうと悲しんでいたビデオのよしぞうさんを見て、本当のおそろしさとちがうとまた起こってしまいそうではないかと思いました、またおそろうさんがちがうと書いていた女の人の皮フがとけている像も子どもの像も「王もちゆるいから」という理由で、まよさんたのもしりました。原爆先生のお話は原爆の落下した音や、空からおちてくる音がなにかリアルでおそろしかったしゆけもゆからず皮フがとけてはがれおちる人や全身おおやけどしている人までおとしまい自命があくえなからたことにこうかいや罪悪感までおもってしまうのではないかと思ひました。全身やけどは、本当にいたいし、それでも誰も目をかけてくはず、死があこしう近づいてくるのほとてもおそろしいことだとおもいました。私はこの体験をとおして原爆のおそろしさがどんどんうあつたのでキコトになてしまうことないかと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島は原爆は、広島市民を殺して、
単戈争に直接関、ていない一般人をぎせいに
しました。原爆で死んだ広島、長崎の人々の
苦しみを思うと、戦争の無い社会を實現するた
めに夢物語の平和ではなく戦争によって利益をえ
る軍産産業など誰が戦争を裏で支えているか皆で
学ぶべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

私は前半で、原爆のひさんさとか、戦争の恐しさなども知った気になっていました。しかし、最後の7分間で自分は何も知れていないことを知りました。動画の中で義三さんは、自分が体験した人々のみじめさは、どんな言葉をつかっても表せない。原爆ドームの展示品はなまぬるいものだと言っていました。そのあとの父の手紙には、事実と現実で大きな違いがあると書いていました。動画で義三さんが泣いているのを見て、この人が体験したことは、どれくらいひどくても、もうそのまま表せないんだと思って、原爆ドームには知合いかいたことがあり、「すこく恐かった」ようなことを言っていました。大人がそういうことを言うくらいのものが「なまぬるい」のは何となく前から感じていました。今回で、現実には記録できない、だれがどう考えても本当のことはわかれないうたど妙に確信をもちました。「すこくきれいな」この言葉を、私は動画を見る前は、どんな姿になってもなお生きつげようとする女性か「きれい」ということかと思っていました。本当にそういう意味なのかもしれません。しかし、後からわたしは、この人形が、本当のひさいしに比べ、すこく「きれいな」だった、とい意味だと思い始めました。想像もつかないひさいしだからこそくり返しはいけないうたどということも考えられまし



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/17

自分はたぶんとなく原火暴のことを知っていました。原火暴先生の話を聞いて、知らないこともたくさん知りました。

たとえば、広島・小倉・長崎のほかにも、木曽浜・新潟・京都が"あったこと"にびっくりしました。あと、衝撃波の速さが"音の速さよりも毎秒100mも速い"ということは、どなたか"速いのか"と思いました。

あと、原火暴が"落ちたところ"は真空にちかい(じょうたい)というのを知り、その真空にちかい(じょうたい)のは"はしはど"のようなかんじ"だったのか"気がなりました。

そして、スカイツリーと同じ"高さ"で"はくはつ"したことも新しく知りました。

この授業を受けて、やはり原火暴は、あっては"いけないもの"だ"と"思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日5、6時間目の原爆に実際に体験した話を聞いて思ったのは、今まで僕は放射線のことで人々が悲惨な運命に遭った大事件のことだと思っていた。けれど、原爆先生の話は思えないような人間や皮膚が焼けたまわっている人々のことをお話がされて、原爆で命を落した人はどれだけ悲惨な死に方をしたのかを知りすぎるとしました。また原爆が起った後でも死体を処理するのが地獄のようだったり、人々を救うときに傷口から虫が出たなどのことを知って原爆が起った後自分が被爆者じゃなくても苦しむ苦しかったのだということを改めて知りました。世界ではこのような悲惨な出来事なのに、日本はよくあたとらへんかと言っているように聞かせる、それで今僕たちは平和に暮らしているのに原爆で苦しみを耐え死んでしまった人たちのことを思うとしても平和な世界で暮らすことにしてもかわりはないかと思いました。決して負の遺産として残ったので二度と起らないのだと信じたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の言葉を聞いて、原爆のおそろしさを実感しました。おどろいたのは、原爆中心部近くの被爆者の様子の話です。ひうが焼けただけ、肉が丸見えになりました。また被災者たちがトラックにおかき歩いてくる様子は想像するだけで、おそろしかったです。また、音速を越える速さの衝撃波により、建物が被災者が、粉々に打ち砕かれました。このことにより、死者が40%程、被災者が70%程にも達してしまふことを聞いて、すごく悲しくなりました。このおそろしきことともう二度と起さないうために、原爆のことについて後世に伝え、広めていくことは大切だと思いました。また、原爆によって何の罪もなく命を奪われた人がいる中で、あたりまえだと思っていたこの平和な世の存在のありがたみを知ることができました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を受けて、これまで自分には全く関係ないだと思っていた原爆が急に知っておかなくていいんじゃないかと改めて実感しました。普通の教科書では誰か何のためにかのせていないことが多くあります。そのため自分は今回の授業で原爆についてほとんど何も分かっていなかったことにびっくりしました。また一般の先生が長々と語るのを聞いていない。抑揚言葉と言葉の間の間隔がすべて自分の肌伝わってきたように感じました。このようにアメリカは日本に原子爆弾を投下しました。でもそれ以前に日本が戦争を止めておけばこんな悲惨なことは絶対に起こっていなかったと。よしぞうさんが当時を思い返していたときの悲しそうな目はこれ以上戦争をしないほしいそんな思いが伝わっているんだ。その感しました。今日学んだことを心に留め後世に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

初めて原爆のことを学習おといわれたときは、原爆とは、何、だろ
うと思いました。だけど原爆先生の話を聞いて原爆
は、恐い核爆弾だと知りました。私は、原爆がそんなに
恐い物だとは知らずに話を聞ながら思いました。なぜ
こんなにも恐い物を作ったのか。なぜ日本の国民や国がおそわ
れなくちゃいけないのか？そう私は思、原爆先生の話を
聞きながらどれだけの死亡者が出たか、広島国民はどんな
気持ちで死んでいったか。兵隊さん達がどれだけ頑張っ
ても、少しでも国民を守るうと必死になたか生きていても原爆の
熱風で皮膚が焼け痛いののに苦いののにそれでも兵隊さん達
に助けの手を差し伸べる。そのことに兵隊さん達は、国民を守る、手を
差し伸べるだが、掴んでも、掴んでも痛い、「助けて」と呼んでい
るのに助けられないところが私はかなしくて辛いなて思いました。
だけど兵隊は「諦めず、少しでも国民を助ける」という言葉、背中
に私は、かこ、なと思、ました。そこで私は、なぜ原爆を投げ
たのが日本なのか、なぜ広島や長崎を狙ったのかを調べてみま
した。日本を狙ったのが戦争を終わらせたからに、造船場が
あたらだといわれていたそうです。私は、(は)な、原爆の
ことをして良かったと思、います。原爆で亡くなった人たちは可哀想と思

7527



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさを改めて感じました。今まで、原爆とはとてもおそろしく絶対に使ってはいけないものだという当たり前のことしか考えていなかった私にとって、池田先生のお話は、とても衝撃的なものでした。お話の中で特に印象に残ったのは、原爆の熱線、衝撃波、放射線についてです。鉄がとける温度よりも、太陽の表面温度よりも、はるかに熱い7000℃という熱で、たくさんの命を一瞬にしてうばってしまうこと、音速よりも速い毎秒440mという衝撃波がおしよせたこと、そして、放射線で、今もなお苦しんでいる人がいること、そんな事実に、私は言葉が出ませんでした。お話を通して、私は、原爆は想像を絶するほどおそろしいけれど、決して目をそらすにはいけないものだと思います。唯一の被爆国日本を生きていく人として、そのことを、後世に伝えていきたいと思います。池田先生、お忙しい中、貴重なお話、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて思ったことが二つあります。一つ目は原爆の悲惨さです。原爆の悲惨さについては前にも考えたことがあります。その時はどのような被害が出て、犠牲者は何人だなんてことを聞いてもピンときませんでした。けれど今日の原爆先生の特別授業ではよしぞうさんの話を含めて考えることができて、改めて原爆の悲惨さを実感させられました。二つ目は原爆の被害を受けた人々の感情についてです。原爆で5人に2人が死んでしまったという話を聞いて、みなさん大切な人を失ってしまったと思いました。そんな中、なんとか生き残った人達で手を取り合ったから今の広島があるのだと思います。私は原爆先生の話からこのようなことを考えました。原爆は人を不幸にします。なので私は戦争のない世を望みます。そして、いつか私がやれることを見つけて、幸せな世へとつなげていきたいです。原爆先生、ありがとうございました。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、今まで「原爆」について、8月6日に広島に落とされたことしか知りませんでした。けれど、原爆先生の授業をうけて、原爆を一発、落とすただけでも、14万人もの人が亡くなったことが分かり、原爆は、とてもおそろしく、残酷な物だと分かりました。また、原爆は爆発したら、外は7000℃で中は100万℃にもなると聞いて、ぼくはおどろきました。そして、当時では高さ600mのところ爆発し、地上では3000℃にもなり、熱風やしょうがきは、多くの人々は苦めたと思うと、悲しみで胸がいっぱいになりました。ぼくは、また「原爆ドム」や「原爆資料館」に行き、もっと原爆についてのことをいたくなりました。この授業をうけて、もう原爆を落とさず、このような悲劇を二度と繰り返してはならないと思いました。けれど、戦争をなくすことはできません。なので、この授業で原爆先生から教わったことを忘れずに、後世の人に戦争や原爆のおそろしさを少しでも知ってもらいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して
どんな理由があっても、戦争はあってはい
けないと思いました。

「まず原爆が落とされたことで多く方のほと
んどが一般市民であったことを知って非常に
驚きました。

次に、日本は戦争の唯一の被爆国であり、
世界に核兵器や戦争の恐ろしさを伝えてい
くことが国際平和を築いていく上でとても大
事なことだと感じました。

そして、現在ウクライナとロシアで行われている
戦争を毎日ニュースで見っていますが、一日も早く
終わってほしいと心から思います。国際連合の
ような国際機関の果たす役割も重要で今回の
授業を聞いて、もっと世界平和や戦争の歴史や
紛争、国際連合の仕事について調べてみよう
と思いました。また、将来広島市の原爆ドームや平
和記念資料館などを実際に訪問してみたい
と思いました。スズカのような気持ちをみんなが平和につなげると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞き今まで以上に原爆はおそろしいものだと思いました。

今までは、授業で少しだけ話を聞くくらいで、原爆、てこわいんだな、こいどであまりしりませんでしたか、

原爆先生の原爆の音や、実際のお話などで、とてもリアルさがあり、本当に二度とくり返してはいけないことはしっかりかたりつかれていくべきと強く思いました。

戦争は、昔のことと考えず自分のみじかなこととして考えることができました。

原爆がおちこした時の話をしてくれる人は、これから入。ていってしまいます。私のひいおばあちゃんは96になります。原爆のひ害にはあ、こいませんがこんど話を聞いてみたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、戦争は人の体にも傷つけるおそろしいものだ"と改めて思い知らされました。実際の戦争の時の音や被害にあった人たちの姿について聞いているだけ"で"すごくこわく、逃げ"出したいような気持ちになりました。私は今まで戦争について被害がどのように及ぶかまでくわしく知らなかったけれど、話を聞き、実際被害者はどのようなことで亡くなったか、どのような状態になったかなどを知ることができました。

私は、ここで知ったことを次の世代につなげていき、戦争はもう二度とやってはいけないことだと伝えていきたいです。そして、戦争による悲しむ人や傷つく人がいなくなるような世界にしてほしいです。原爆や戦争について、いろいろ教えてください。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が落ちたときの人々の様子にとってもおどろきました。皮膚がたれていたり、もう人間の姿ではなくなっていたりと話を聞くだけでなんとおそろしいことだろうと思いました。しかし、そんな姿になってしまった人々はみんな自分の命を守りたい、生きのびたいと痛い思いをしてまで助けを求めている。そんな姿に悲しくなった反面、原爆を落した人々を絶対に許るせないという気持ちかわきおこりました。どうして戦争をするのか？戦争の意味は？人をこんなに殺してなにがいいのか？世界中の国が平和になってほしいと思います。

最近でも戦争をしている国があります。私は早く終わってみんなが笑顔になってほしいと思います。

今回のお話で原爆、戦争そして平和についてよく考えることができました。知っていると思っても実はあまり知らないかたり... お話を聞いてあらたな発見もありました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受講して
心に残った場が二つあります。一つ目は、広島の人
たちがひどいすがたになっていた所です。
原火暴のひがいにあった人たちのすがたを
を想像するとこわくて、自分ほなりたくない
と思いました。二つ目は、川に大量の死体
があった川の所です。川に大量の死体があ
りくさっていたり赤い肉がまているなど、へ
いたいの人たちはそんななか国の命令で
行けていてすごいと思いました。また、別
の原火暴が広島に投下されるのに、にげ
なくてすごいと思いました。授業を受
けて二度とこんなことがおきないように
原火暴を投下しないようにしたり、戦争がお
きないようにすることが大切だと思いまし
た。また、へいたいの人たちが原火暴を投下さ
れた場所に行っていてすごいと思いました。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆のことを本で読み被爆者は苦しんで亡くなった、そのようなたいしたことしか知りませんでした。でも、原爆投下後に、すぐに亡くなったり最後まで一生懸命に生きようと苦しんだけれど無理だ、大人がいるということを知り、原爆のおそろしさを知りました。また、戦争をしようと決めた日本の首相などのえらい人が悪いのに、何の罪もない市民が犠牲となってしまったことに憤りを感じました。

私は今自分がどれだけ幸せかを実感しました。原爆では、今に2人が亡くなっています。つまり、自分のそばにいる家族や友達などの、何人かの命がうばわれてしまう。でも、今は、日本では、そういうことはないからです。でも、日本にはないだけで、今はロシアのウクライナ侵攻が世界ではおこっています。ニュースではロシアがウクライナに核兵器を落とすのでは？ということもよく聞きます。私はウクライナが日本のように何の罪もない、市民が犠牲とならないように、どうしたら、ウクライナに核兵器が落とされないかを調べていきたいです。そして、二度と核兵器(原爆)が落とされない平和な世界を実現させたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 10

義三が体験した事で特に印象に残った場面は、原子爆弾「リボン」が落とされてひどい火傷を負ってしまった人達が義三が乗っていたトラックにつかまって助けを求めようとするところ、被爆者達を火そうしていたところ、なせなら火傷をしてもう死んでしまいそうになっている人達を助けたいと思っても、皮がはがれて助けられないという苦しさ、ここから逃げたいというつらさを感じたし、罪のない被爆者達を火そうという善後策で片づけているため、そのつらさの中でやれるという勇気があるのはすごいなと思ったからです。そして、ドラム缶の景況によって無傷だった義三は、何があったのか分からないまま困惑している状態でも、被爆者達を助けようとしていたので、そういうところにも義三の人を助けようとする勇気が見られるので尊敬しました。最後に僕は原爆先生の話を聞いて、原爆のひんさんは、味わてみないと分からないものであり、そして、そのための備はないといけなさが分かったので、話を伝えて、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

11/17

原爆暴についての学習はしていたけれど、あまりくわしくは知り
なくて原爆先生の言葉を聞いて原爆とはとても怖いな
ものだなと思いました。

社会で原爆の学習をした時は、平和を原爆の人道の
とか書いてあり、その時は原爆ってそんな平和と正反対の
ようなものなのかな?と思、ていました。が、原爆先生の語
を聞き平和とは正反対なものだと思いました。

先生の言葉を聞いて、自分も平和を原爆いた...と思、て
言葉を聞いていて、自分が本当にその場にいるような気持
ちになり、とても恐、しい思、ていました。

言葉を聞、てな、がるその風景を想像していると、とても怖、く
なり、ました。

戦争とは、そんなに恐、しいもの、ということを知、り、何か自、分に
出来ること、はないか、と思、ていました。なので、これから、は、も、ち、と、原爆
について、言、う、や、な、ら、ば、戦争、に、対、して、何、か、し、た、い、で、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この話を聞いて、原爆への恐怖や絶望感を
感じました。

さて、私は、原爆を経験したことはなかったため、どれほど恐ろしいか
は、知らなかったのですが、原爆先生の話を聞いているうちに、
原爆の被害にあった人や、人々を救助しようとした兵隊さん
たちの苦痛や悲観を私は感じました。

また原爆の熱さが外側だけでも7000℃と、太陽よりも高い
のに、それを600m上にあると思うと、たえられません。

けれど、その熱さを実際に経験した人がいるというのは、
悲しいことです。

原爆先生の話を聞いてから、原爆の恐ろしさを
学びました。これ

これからは、もう二度とこのようなことがないように、
自分たちでできることをなすべく行っています。そして、この話を
忘れないようにしていきたいと思っております。

今回は、原爆のことについて、色々教えてください、
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆のおそろしさを改めて感じました。

私は原爆の事はあまり知らなかったけど、話を聞いてくわしいことが知れたので色々なことに生かしたいです。

また、命の大切さにも気がつきました。

音もすごかったです。

今回は声でしたが、実際に聞くとパニックになってしっかりとした行動はとれないと思います。

その状況を体験した人はすごいと思います。

また目の当たりにした兵隊さんは、きつさを覚えこわいと思いますが、その出き事を話せる義三は本当にすごいと思います。

3000℃と言うとっても熱いのを600mの高さしかない所で感じるのは、たぶん熱さでもこれか実際に起こったので日本と言う国はすごいなと思いました。

今回は、このような授業の機会を作ってくいただきありがとうございます。

このことは生きていく中で大切な話だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11 / 17

原爆先生の話聞いて、あらためて戦争と、原子爆弾がおそろしいもの
だと思いました。なぜなら、人を殺し、そして、きれいな町をいじめる
ではかいてしまうからです。

原爆先生が、原子爆弾が落ちたときの音や様子を感情
をこめてお話をしてくださったことがとても心に残りました。

また、今までは思いもしなかった被爆者の思いや、つらさがわかり、
この世に核兵器や戦争があってはならないと思いました。

原子爆弾をおとすことでたくさんの心の傷が癒えるという
こともわかり、せつないにおとしてはならない、作ってはいけないと思いま
した。これから僕は、未来の人に戦争、原子爆弾のおそろしさ
を伝えていきたいです。そして核兵器をなくせるようにしたいです。

今回は、とても貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、感じたことがあります。それは原爆というのは想像以上に辛いということです。池田さんの話を聞き、資料や動画を見たとき見ただけで辛いことだと悟りましたが実際に体験した人は言葉にできないほど辛かったと思います。それに「リトルボーイ」という原爆は落としてから時速300mとんでいくと言われ遠くにいても感じると思いました。当時の広島市の人口は35万人いたのに24万人が被爆しその中で14万人も人が亡くなってしまったということから被爆率が70%、死亡率が40%ということから大変なことだとさらに気がつきました。原爆の怖さはその他にも熱線、衝撃波、放射線というものもあり被害者がさらに出てしまうということがあるということも知りました。話を聞きこれからは原爆のことをもと知り今後もしこのようなことがあつたら覚悟したいなかつたとしても体験した人の気持ちを考えていきたいです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いておどろいたことがあります。それは原爆は自分の教
 えていたことよりおそろしい物でとてもなく
 こわいことです。人がいっしょんとして消
 えてかげしかのこらなかつたがとても
 なくこわからなです。そして原爆のおとの
 もののむかひがいかとてつもなくおそろしくて
 何万人の人の命をうばっているとしら
 とおどろきました。そしてあの手紙の人は
 助かってよかつたけどそれだけのか
 いがあの一発がそんなに何万人の人
 にむかひをうけさせて死なせたのかい
 かな気持ちになりました。ぼくは外国
 がかくを飛ばしているニュースを見たりする
 ので戦争がおこらないようにしたいです。今日
 はありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、私は原爆のことは知っていたけど、実際の話聞いてみて私かなんともなく知っていたことはまるであらうました。義三さんの話を聞いてとてもおかしかったです。とくに、爆発したときの温度が7000℃で太陽の表面温度の5000℃をこえていてその熱さで人、かまなくなるといふこと、被爆者たちが助けてと必死に言っていたことです。どんなに熱かったかと思う、悲しかったです。江田島に帰還するころになり、あんなにたたくらうと思う義三さんは男の子に呼び止められ、女性を助けたと言っていて、自分のことばかりでもせいいいおいた、おと思うのにおかしくてとてもすこいと思いました。私たちがそんなことはたぶんできなかつたんじゃないかなと思います。原爆は本当にこわいと思いました。私は、何かをした後のことを考えてかき物事をしたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/10

原爆の話を知り、私は想像していたこと以上にとてもよかったです。広島では、私たちのようにいつものように生活していたのに、原爆が投下されたらいっしょに人が炭になっていたり、ほねだけになっている人がほとんどいた。私は話を聞いたただけなのに、とてもきょうふを感じました。でもその光景を見た人達は、もともとよかったと思います。それでも兵隊さんたちは、人のためにがんばってくれていたのかと思います。また、原爆の温度は太陽と同じくらい約7000℃で、地面に落ちたときの温度は約3000℃と鉄がとけてしまうくらいの温度ということにおどろきました。私は原爆の話を知り、原爆が落とされるといふことは二度とあってはならないことだと思います。私たちに特別授業をしていただき、ありがとうございました。この原爆の話は、次の世代に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お話しを聞いて、原爆についてもっと
調べたくなりました。

昨年 原爆ドームや記念館に行き、
悲しい様子を見た事を思い出しました。
原子爆弾によって平和に暮らしていた人々
が犠牲になってしまった事は、
とても悲しい事だと思いました。

戦争は絶対にやめてほしい事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて、人を犠牲にして町までも灰色の世界へと変えてしまった原爆に恐怖を感じました。私が話を聞いていて、一番怖かったところは、原爆の音を再現するところです。私は音を聞いただけでも驚いたので、現地にいた人はもっと怖い思いをしていたことを想像すると胸が締めつけられるような思いになりました。原爆先生の話で、原爆の表面は太陽の温度の6000度より1000度も高い7000度だということを知り、それが日本に落とされたという事実がとても怖かったです。また、原爆は5人に2人の命をうばっていると分かり、その亡くなってしまった人の家族の方たちはどれほどつらい思いをしたかということを考えると私も切なくなりました。そして、被爆者の人たちが、皮ふかいはがれ落ちたり全身に大火傷を負ったりして、とてもつらく痛い思いをしていたということを知って私はゾッとしました。原爆先生の話を聞いた後私たちと同じ、子供の被爆者数を調べたところ、私の学校の8倍もの人数である約8万人が命を落としていると知り、衝撃を受けました。私は、原爆の話を聞くという貴重な体験をして、いつか時間がある時に広島原爆ドームや原爆資料館に寄って人々が口味かった苦しい思いを感じ取り、原爆のことについても色々なことを知りたいなと思いました。



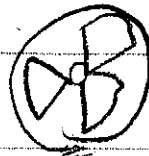
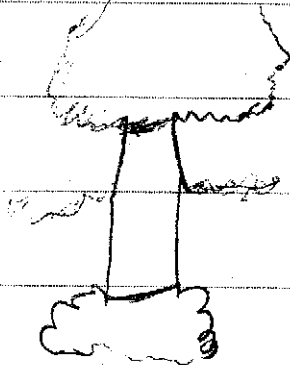
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の特別授業では、ほくは原爆しな
う館に行ったことがあるので、あらためて
原爆はつわい物だと思いました。し
かもこれも日本に2発もつななんて事
そうはすつわい人たなてじかん
しました

キノコ雲



リトルボーン
（長崎）

核

3m t6トニ

種類

リトルボーン（広島）

ファットマン
（長崎）

史上最大は

ツァリーボンバ

水素爆弾

ロシアが開発したとき
広島は1500倍も



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7年前に広島に住んでいたら
 死んでしまおうと考ただけが
 怖くなっした。また原爆
 という核兵器は絶対に使っては
 いけないと改めて実感しました。
 さらに原爆の後の消えと
 いうのもめんどうなことだ
 と思っ、本当に今子供でよ
 であ。当時の兵隊さんたちは
 政府たちが出した国家総動員法
 によりなにもしてないのに集められ
 無理矢理戦に連れていたし
 戦争が終ったあとに
 日本人(兵隊や農家、子供、大人)
 たちがアメリカ軍(戦争)
 によってなっなくなったの
 が、これからはこのような戦争は
 なっほし、軽い戦争
 となし世界平和を望まほしです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの「9000℃の少年」を聞いて、
いくら言葉や文に表わしてもこの哀れな
気持ちには中々伝わらないという動画を見て
すごく考えさせられたし、今まで広島市への
原子爆弾投下の話を次の世代へ
繋いで行く、この思いを考えると、「すごく
貴重なお話を聞いたな。」と思いました。
これから私たちが次の世代に
受け継いでいく番だと実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて、原爆のおそろしさを知りました。
ひふが、ふはい、男女の区別がつかなくなるとは、
者を想像すると、いかたしくて、おなかの牙が痛くなりました。
だから戦争は絶えたいから、はいいい
ことだと思いに耐えました。また、原爆先生の話を、
その時の事を分かったか、たいていとてもよく理解
できました。

最後の原爆にあたり、本人の話が、心にのこりました。
本人が原爆資料館にある人形が「魅いた」とい
たのは、その時よりも人形のほうか、人の形をたもてい
るから、古々と思いましたが、人形を見るだけで、おそろしさが
分かるのにも、とて、人母ものになって、はと思うと、原爆
はつた、つた、つた、つた、つた、つた、つた、つた、つた、つた、
つた、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆に対してとても軽い重いでした。
しかし、先生のお話を聞いて日本の歴史
にこんなひさんなことがおこるとは思っていな
か。たのでとてもショックでした。実際に体
験した人の話をきいてみるとしてとてもこわがた
です。原爆が投下された時に広島市にい
た人たちは聞いていた私たちよりも100倍
以上こわがったと思います。私も先生のお
うに原爆のことをうけついでいきたくい
思いました。

先生がお話してくれた話はとても現実
味があつてよかったです。おもしろかったです！！



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆については知っていたけど、今回の授業を聞いて初めて知ったことをあげます。その一つは原爆投下都市の候補に京都や横浜なども候補だったことにおどろきました。また、原爆の衝撃波の速さが音速より速いことにもおどろきました。衝撃波が来てから、爆発音がするというのが今まで考えられなかったからです。

そして戦争からよこも悲しいことだと改めて気付かされました。また、たったひとつの原爆で多くの命がうばわれてしまったことがとてもぎくごくに思えてきました。これからの世の中は平和であってほしいです。

こういう授業はとてもきょうな経験になると思っています。これからは原爆のことを心に覚えて、戦争のない平和な世界をまた生活したいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、原爆ドームに2年生時に行きました。
 えこびれ車いすにすわったおばあさんが今日きいた話のようなことを話して「えれ月時をえんとしました。人が「つらえうに助けると言っている事をえうぞうするいいまにま位きえうておでも実際繁さしいにえれ時にいた人は、えれしてなみたか「とまらないとがもいます。少し本馬験したくしてしたくないようなかんじです。

今日ぼくたちは、当時広島にいた人たちのおかげでせんえうをしないていきりけいています。なのでせったいに原爆の事は、わすれぬわいけなしいと思いましたが、なつてこの話をきいてぼくたちがおきなつ時の子がもたちにもしらせたいです。えれまた6年でももういちど原爆ドームにいきたいです。えれときがなくなった人たちが生いてうしたいです。今日は、いえがしいながきえんをさりありがとございませ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は長崎の原爆地を見に行つた
ことはあるけど初めてお話を
聞きました。そして原爆のおそろしさ
も知つたし、被害にあつた人の
かなしさも知りました。17才で
軍隊に入つたのもすごいし、私は
原爆でたおれている人をたすける
勇気は無いと思ひました。
話を聞くだけでも、ものすごくお
かたのに本当にその場で見た人
たちは、その何百倍もおかたと思ひ
ました。原爆を落としてるが概お
何を考へてるのか不思議です。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

僕は8月6日に広島県に原子爆弾が投下されたことは知っていました。ですが、被害の大きさなどの詳しいことはあまり知りませんでした。

原爆先生の言動の中でおしるいたことは、太陽よりも1000℃高い7000℃の原爆が地上600mで空中爆発したということです。爆発した瞬間を想像するだけでも怖かったです。おそれながらその時に実際に存在していた人達が悲しい思いをしながら亡くなったということと考えると、怖くなく悲しくなりました。

そして、僕が一番心に強くひびいたことは、最後に見た動画で義三さんが泣きながら自分の体験を思い出して話していたことです。この動画を見て、義三さんの言動だけで原爆の恐ろしさが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いたいたしい表現や生々しい表現もあったけれど、
よしぞうさんなりに原爆のおそろしさを伝えようとした
しよにたと私見もいれた。

川にみんなとびこんでかさをこしぬといふことはそれだけあつが
という事なので本当に大変だったのだと思いました。

題名の7000℃の少年というのは少年が本当に
7000℃になった訳ではなく、「リトル・ボーイ」の爆発時に
出る温度の2つで、リトルボーイというのは小さな子
または少年という意味なので、ここにまで来て
いみじく分かりました。

「きれいすぎる」と言った場面では現場にいて、もっとひどい
な状況を見た人からすると、まだ人の形をしているものが
たぶんまたいまいなものなのだと感じた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆で、大変な思いをした人や悲しい思いをした人がたくさんいることを知った。あの話を聞いているとしても怖かった。実際に原爆にあった人は、どんなに怖い思いをしたのか、考えるだけで怖くなった。目をつむると、あの話の情景が思いうかんでくる。今の私達^{の生活}と比べ物にならないくらい、大変なことがわかった。私達が考えたことがないようなことが日本にあって、色々考えさせられるお話だった。原爆は私が思っていた以上におそろしいことを知った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて感じました。そして、私の考えはとても甘かったのだということに気がつかされました。私はもともと本や教科書で原爆の話を読んだり、原爆ドームの写真を見たりして、原爆のことはある程度知っていました。

しかし、広島人口の約 $\frac{5}{10}$ にあたる人が被害をうけ、被害をうけた約 $\frac{3}{5}$ にあたる人がなくなつたということは、それはその場にいないとおかしくないような、とても想像を絶するようなものだったのでしょう。でも、話を聞いたあとの私は原爆先生がその場の状況や景色を一つ一つていねいに話してくれたことで、原爆の全てではなくとも、前よりはおそろしさを知れたように思います。またそれは話をいっしょに聞いた学年のみんなも同じだと思います。

原爆を体験した人は生を全うし、この世をどんどん後にしていると聞きました。だから、ここで話を聞いた私達が、また語り、二度と戦争をくりかえさないような平和な日本をつくりあげていくことが責任であり、義務だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今までも原爆に関することはよく聞かされていたし、
動画やアニメで原爆に関係するものを見た事があったけれど、
やはり二世の人（被災者の子）に直接きくと、怖くて、そして、
今の広島からは想像できないくらい大変でむなしい事がおこった
のかと思いをよせました。また亡くなった人を悼みました。

特に印象に残った事は3つあります。1つ目は原子
爆弾の温度は7000~1000000℃で、鉄が溶かされる1520℃
なんておろか太陽の6000℃よりも熱いことにとてもおどろきました。
私はさすがに太陽よりは熱くないだろうと思っていました。

2つ目は、原爆先生がおっしゃっていた「人間とは思えない姿」や
「指先から皮ふかぶらさかっていた」、「肉まではかかれていた」、「山積み
の死体」などのとてもぞろぞろするような言葉です。想像しようとしても
したくなくてできないくらいでした。3つ目は原爆雲です。高温で水蒸
気かかれき等といふように雲になり、高温すぎてとても高い所まで昇てから、
赤や紫、青、黒など不気味な色の雲が横に広がって、遠くから見ると
とせまってきているように見えるのは、とてもおそろしい光景だろうと思
いました。

この貴重なお話を忘れず、今のこの毎日を大切にしていこうと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

7000°の少年の意味が分かりました。

はじめ、7000°の少年、て、体温が7000°のまま、赤な男の子を想像していましたが、ちがいました。

「リトルボーイ」がばく発した日寺の熱さが太陽よりも1000°高いなんておどろきました。どうしたら、そんなばくだんができるのか少しきょうみを持ちました。

今日の話をきちんと覚えて、原ばくなんておきないようにはしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生のお話を聞いて、あらためて原火暴の恐ろしさを知りました。原火暴の円周が7000℃で太陽の表面の温度が6000℃(聞いて、リトルボーイはものすごく熱いしそれにあたっては人はものすごく苦しかったと思います。心にのこったところは、原火暴にあたってしまった人がおけにはいったときに、熱くて水がじょう発したとります。なせから、じょう発は温度が高くないとじょう発しない。おけにはいった人は、熱かたのにも関係なくおけにはいるのだから、熱かたのたがと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島に原爆が落とされた。下の人々の命が使われたことをしていましたが、
 600m 上に太陽より熱いものが降り、先生の話を聞いて、いさよは、ど
 くだいの人々が苦しんだ。あかあかと信が来た、また、声の下で
 や声を祭、下間かた下により、現実的また感じることか
 ました。兵隊でた「私」が生きることかた下
 せきと感いました。それ、兵隊でた「私」が苦し
 か、い子にも聞わらす、それを助けることかた下
 子人下をみて「私」を思うことかた下
 分りました。このようなことか、もう世界で起こ
 原爆、これかた下人生に話かた下、相は、私かた下
 にかた下、話をしてかた下、子ことかた下



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は今回の原爆の特別授業をして、
原爆のおそろしさを改めて学ぶことができました。一番私がバに残ったことは、
トラックで被爆した人を助けようとしてひ
っぱった時に、皮膚がはがれてしまったと
いうことです。少しひっぱっただけで皮が
はがれるぐらい原爆はすごかったんだと
思いました。もう一つは原爆の温度と威
力です。原爆の中心の温度は約100万度
また威力はすぐそこにいた人がいなくなる
ほどでした。私はこの特別授業をじ
て、改めて核兵器の悲散さやおそろし恐怖さ
などを実感しました。しかし、今では原爆を
実際に体験した人はどんどん減ってきています。
このような悲しいことを二度と繰り返さないように
後世へ伝えていくかが問題だと思っています。
だから、私は自分が出来る範囲で協力できたい
と思っています。

南 奏帆



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、あらためて原子爆弾のおそろしさを知りました。7000ともの熱線と浴びて、焼けたた「れた」姿などと想像してみますが、タタ分私か想像しているこわさの何倍もこわかったのだらうと思いました。そんな死体を運び、むやし、収容するという作業を終え、江田島にもどる時と分かった時、言葉にならないほどうれしかったな、と思いました。

今回講師として下さった先生は被爆者の2世ということで、戦争体験をしたお父さんの話を受け継いで、今の私たちに伝えて下さったことに感謝しております。今から私たちにできることを精一杯がんばっていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

たった1つの原爆によって、たくさんの方が亡くなったり、原爆症になっていることに原爆のおそろしさを感じました。いつまでも続くと思っていたはずの楽しくて幸せな日々が急にこわれていってしまうことは私だけじゃありません。当時の兵隊さんが見たありえない風景や人の顔や体の表現があまりにも生々しく、心かしめつけられるような気持ちになりました。でも、よしどうはそれにたえて、国のために一生懸命働き、自分の責務をまとうたことはずいと思いました。今、戦争を体験したことがある人は年々に減っていて、当時のことを後世に伝えることが難しくなっています。それでも、このことは絶対に何年先にも伝えなければならぬと感じました。原爆が落とされたことはもちろんあってはならないことだけども、%に日本に原爆が落とされたことにより教訓となり、二度と同じことが起きないように、人々は努力しています。なのに、今、ロシアとウクライナは戦争をしています。兵器や科学がどんなに発達しても、人間は結局、同じことをくり返しています。でも、平和な世界の方が絶対に幸せなので、たくさんの方が命がなくなる戦争はあつためて、絶対にしてはならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初めて原爆のおそろしさを知りました。
原爆先生の父親が出してきたビデオで
原爆についてなきなから語っている
姿はすごく印象に残りました。

やはり実際に体験しているからこ
そこの映像で語れるんだと思いました。

また、原爆先生が再現した原爆
が落ちる音がすごくリアルでとても
おどろきました。

それに、原爆を落とす場所の有力
候補が京都だったことや、原爆の
温度が太陽よりも熱いことにおど
ろきました。

最後に原爆のような物をあつかっては
いけないことと、核兵器を否定し
ながらも核兵器の力に頼っている
日本に対する意識を変えなければな
らないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の5,6時間目の授業で改めて原爆のおそろしさや一つの命の重さを知りました。私達は実際には体験していないからよく分かんないけど当時の大変さを伝えられてから原爆ドームがある意味がよく分かりました。よし三さんが「きれいすぎる」といったのはこの話を聞いてから原爆を体験してる人しか言えない言葉だと思いました。原爆が落ちておおきなケガを負った人を助けようとしても助けられようがない状況についてそのときの場面にいたよし三さんはとても苦しく悲しい気持ちでいっぱいだったと思います。自分がよし三さんだったらどのような行動をしたのかすごく考えさせられるお話でした。私は夏休みの宿題の読書感想文で「ヒロシマ 消えたかぞく」という広島の原爆に関する本を使いました。感想文では感じたこと等を色々とかきました。ですが実際に体験したものを直接聞いて感想文で書いたこと以上に色々なものが感じられました。よし三さん達がこれまで学んだことはすみからすみまで理解はできないうと多くの人が亡くなつて必ずその人の死で悲しむ人はその何倍もの人数ということは何とでも思い知らされました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争は前からためだと思っていたのでこのことを
改めて思いました。

今までは原爆は大事になって放射能で病気になるだけだ
かと思っていたが今日の授業をうけて
思ったのが原爆は前思っていたより何百倍も怖
いということだ。

また、原爆の被災者の人たちが今も病気をたた
かっているということもしい。やはり原爆はこれだけの
思いました。なので僕たちは1945年8月6日と8月9日
におこったことを後世の人たちに伝えていき
二度と同じことをくり返さないようにするこ
とが大事だと思いました。そしてこの原爆が落ちた
ところに実際にいたすることも大事だと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原はく先生の授業をきいてぼくが思ったことは、一つ一つの命の大切さかとも分かりました。た、た一つのはくたどで多く、の人が死んでいるのでその悲しきをおさえて原はく先生の特別授業を聞きました。原はくで死んでしまった人は14万人そのうちの2万人はいたいのとらずに死んでしまった。広島市人口は35万人で被害にあった人は24万人で死亡率が49%ととてもかたしいことがありました。原はくがあつたことを通して感じたことは原はくや戦争がない世の中にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

木ムは原爆先生の特別授業を受講して、あらためて原爆のおそろしさを感じました。原爆先生のお話の中に、原爆の熱線泉についてのお話があり、そこでおどろいたことは、原子爆弾が爆発した時の空の温度が太陽の表面温度よりも1000℃高い7000℃で、地上の温度が3000℃もあったことです。なので、原子爆弾が爆発した場所の近くで、屋外にいた人は一瞬で命をおとしてしまい、少しはなれた所でも体全身にやけどをおおい、まるで人ではないようになってしまったことなどを聞くと、とても胸が痛くなりました。木ムは今回の授業を通して、原爆のことについて少しだけくわしくなったような気がします。また、広島にある原爆ドームにも足を運んでみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、出前授業を受けて、原子爆弾はいままで考えていたものよりもこわいにかい分かりました。

池田先生のお話の中で特に心に残った話は、原爆がおとさされたとき、福の中にかくれていた人が川にとびこんだ人がいたというもので、7000℃という熱さは太陽の熱よりもあついです。もう水の中にとびこむほどあつかったのかいとてもよく伝わりました。おけとを打った人々の姿が想像でき、とても残ったと思いました。原爆の被害者たちかとてもかわいそうに思います。

私はいつか、広島県にある原爆ドームや資料館に行ってみたいと思いました。

たくさんの方が、思いをしても、私たちに原爆のことについて教へてくれた原爆先生、ありがとうございました！私はこれから原爆についても、知り、戦争の悲惨さをたくさんの人々に伝えていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆によって人が人ではなくなっ
てしまう程おそろしいものだ、改めて実感
した。当時の原爆者は何が起こったの
かわからず七くなった人もいる、万が一生
きのびたとしても放射能によって、その後
の生活まで変えられてしまうことに
おどろきを感じました。今、ロシアがウク
ライナ侵攻で核兵器を使おうとして
いると聞くと何でロシアは原爆のおそろ
しさを知っているのに使おうとするのか
が不思議で、交渉をして角を折る出口
を見つけて核兵器を使わないでほ
しいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

11/8

私は原爆先生の授業を受講して、人の命(生き物の命)の大切さや、原爆の悲惨さを改めて感じ、より深く考えることができました。

原爆はアメリカが実験として落としたものだと思うとしても胸が痛くなり、死んでしまったリスキなケガをしてしまったりした被爆者の方々の悲惨さを感じました。原爆を落とす場所の条件として効果的に破壊ができたこと、今まで空襲がないといったものも入っていたため、今まで多くの人の命をうばってまで大切な実験だったのかがとても不思議に思いました。

このような知識だけでなく、実際の出来事をしてリアルに伝えてもらえて、より原爆の怖さや恐ろしさをしるほど深く考えて味わって体験することができました。

私はこの経験を多くの人に伝えて後世にも残していくことで戦争のない平和な世の中へ一歩近づけると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆が「ひび」のものとは知っていたが、先生の授業を聞いて、私が思っていたものより「ひび」いひさんなこしなのだと知った。先生が、原爆の音を表現していたので、「こういうものなんだ」と思った。

原爆の候補になった都市で、京都が有力だったが、歴史が深いから、といてやめたのはどうかと思った。

原爆「リトルボーイ」を落とすとき、広島を分ける「ラジオンテ」を使っていると知って技術はすごいと思った。このようなことがあったので、日本国憲法で「戦争放棄が」ではたのびと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、おばあちゃんか子供の頃からずっと広島に住んでいるので、昔原爆について聞いたときがありました。しかし、おばあちゃん
は当時2才でしたし、お父さんの仕事の都合で少しの間台湾に
いってて、世界的に原爆の被害にあわなくてすんならしく、
あまりくわしくは聞けませんでした。しかし、原爆ドームは
何回も見に行っていたので私は少し原爆について
知っていたのですが、今回のようにくわしく聞いたのは
初めてでした。原爆は、私の思ってたものよりもひどいもの
でした。

階段に座っていた人がいっしょに死んでしまったという
ことか、皮膚がはがれおちたということにはとてもあど
ろきました。また、原爆ドームがもとの形と想像していた
形はかなり違くて、原爆の怖さをしりました。

また、命をかけて救助をし、どなたかにつらくても
がんばったよしろうさんたちはすごいなと思い、日本を
ほこりに思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先生はゆっくりと話しはじめました。おそろしいほどに現実的な原子爆弾の話。私は先生の静かに語る様子に怒りと悲しみを感じとりました。なぜ同じ人間同士がこんなむごいことをしてしまうのでしょうか。それは人の欲でも思いでもない。ただただきょう悪なモノでありました。人間とは思えない相様だった。そう最後の動画でよし三さんは泣きながら言いました。本当にもう二度と同じような過ちを犯すことはないと思いたいです。負の遺産、そう世界に残されたヒロシマの悲劇を私たちはきっと後世へ、一生をかけて伝えたいかなければならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は原爆先生の話を聞いてこのようにことは起こって
はいけりと思いました。なぜかといふと、原爆が落ちてし
まるといふことが建物がかこあたりたところのにおもたっ
てしまうからです。そして自分ははじめでたおりましたか
のあとの所は温度が太陽以上に熱くなる。そして衝撃
波は毎秒440mより速いといふことです。そして、
自分は原爆の人体の云いまををしりまどろいてし
ました。おと自分はいまししたおとせんも原爆のひ
害にまりましたか無事でした。そして自分は、そのおと生まるのたか
と思いました。どんな理由があつても、おとあつてはい
けりと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話をきいてとてもびっくり
 (ました)が、びっくりと言った広島には、
 いろいろなものを見たりしました。それ
 へ行
 ったにも関わらず見れないものがたくさん
 ありでも、実際も、とこちりとはとくま
 ものか考えられないくらい、こわいとしり
 てびっくりしました。(この話を
 聞いてからアメリカは14万(広島だけ)
 も投下しているのにこんな今仲がよくな
 っているかきにする、で考えてみた。もし
 たらアメリカは、かたしされることをこ
 ろしり)のかと思ひました。
 原爆が投下されて無事だった人は
 原爆症でくじけて、原爆(核)を
 おっかしては、いけなしいと思た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生のお話を聞いてぼくは、改めて、原爆の怖さ、むごさ、おそろしさを、改めて実感しました。今まで、原爆は、怖くて、非道な物くらいにしかとらえていなかったけど、原爆先生の話を聞いてたくさん人の死体が転がっているなどと語りかけていたのとて、肌がさむくなった。とくに、最後の動画では、義三さんがぐっと語りかけているのをみて、私は、やはり原爆は、後世の人間に伝えていかなければならない物だと強く実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、改めて、原爆のおそろしさを知りました。ぼくは、三年生のころ長崎へ行ったときに、爆心地のところへ行き、「まがけ=自転車」「たごけ=一人や家」を見て、原爆とは、幸福になるのではなく、すべての全員が不幸になるものと感じました。

アメリカのほうか、太平洋戦争に勝つために、原子爆弾をどこにいつ使って、日本に勝とうとしているのかの戦略を見ると、なめてひどいことをして、悲しい思いになりました。

原爆のせいで、人がいっぱい死んでしまい、見たくない光景を見てしまった。そして、原爆は、いつかかなにもおまわりというのを感じて、原爆で、つらい状況も、自分も見たくないのので、原爆を使うことはしてほしくないし、そもそも、どの国も協力して、戦争のない平和な世界をつくりたいです。

でも原爆のおそろしさをみんなに伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴の授業で人の化学
 技術はおそろいなと思いました。
 人をいきにも受るせるような武器はあつて
 はなうないと思います。なんぞ同じ動物
 なのに戦えうのが分からないです。この
 原火暴によ、214万人もの人か死ぬという
 ことにびっくりしました人を人の手で受るす
 のはじうかと思ひいます。人し人が戦えう
 のはしょうがないことだと思ひいます。でもなせまた
 くかんけいな人を受るすのかなぜさいよに
 暴かになるのかまづは言古しあいをしたほうか
 よいと思ひいます。今ロシアとウクライナか
 戦争をしています。ロシアはボセドンと言
 火暴だんをもていますかけしてうてはいけな
 と思ひいます。人が死ぬとやうのはかなしいこと
 受るすはんてだめですなのでこれ以上戦争は
 おさこはいけなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことはもともと知っていたしその悲惨さも知っているつもりでした。でも、この授業で現実はずっと凄惨であつたわかりました。例えば原爆資料館にある被爆者を再現した人形は実際に被爆した池田義三さんにとっては「きれいすぎる」と感じるものであつたという話がありました。私が家で少しその人形について調べてみたとき、その人形はとてもショックを受けるくらい、正直、こわいものに感じました。また、原子爆弾の表面温度は7000℃であつたということ、広島市人口のおよそ40%が原爆によって亡くなつてしまつたということなど、知らなかつたこともたくさんありました。この授業を通して、私は実際に原爆を体験していないので、わからなかつたこともたくさんあると思うけど、今が平和であることがとても大切で守っていくべきだということを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/17

私は、もともと原爆について、調べたことがあったので、少し知っていました。けれど、今回原爆先生の授業を受けて、実際に体験した方の体験談を聴いて、前よりもっと原爆のおそろしさや悲惨さを知ることができました。

池田さんが、みんなの前で、「ミュージー」などと、実際にあったような音を出してくれて、体験はしていないけど、その場に入ったような空間をつくらせてくれたので、とても分かりやすかったです。

また、今回話を聴いて、当時の人が味わった苦しさがよく伝わりました。原子爆弾が「7000℃あることや衝撃波が「毎秒440メートル」とても速いことを知りました。そして、1つ原爆を投下するだけ、1分にも満たないほんのわずかな時間の中に、にぎやかな町、笑い合い楽しく過ごしていた人々が「跡形もなく、一瞬で消えてしまった」ということを改めて知り、とてもつらい気持ちになりました。

池田さんのおじいさんの話を聞いて、おじいさんの話し方や、途中涙を流してしまっていて、本当につらい思いをされたのだな、戦争は絶対に起きてはいけないものだと思いました。

これからは、生き長かったのに生きることができなかった人の分まで、一生懸命生きていきたいと思いは、皆ごとく真げんに考えることができたし、良い体験ができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

原爆について話を聞いて、一番おどろいたのは、リトルボーイの威力でした。爆発したときに生じた球体の中心温度が100万℃、表面温度は7000℃要するに地上600メートルに、太陽が現れたという計算になることでも、それほどリトルボーイはとも強い爆弾だとおどろきました。原爆は超高温のせいで、空気が膨張し、そのえいきよて上昇気流が激しく起り、空気が出られない限界まで到達したこともおどろきました。さらに、爆発による生じた衝撃波もおどろきである。なほそれは音よりも速く、毎秒440mだったからである。

それほど、強いリトルボーイを落とされた広島は相当な被害を受けたのは、納得せられる。先生が、おっしゃられていたように、広い範囲に被爆者が出たのは、とても異例でありもう二度とあっては行かないことだと思う。そして、他に印象に残った数値は、当時広島市内1人の5人に2人が原爆によって亡くなったことである。とても高い数値だと思ふ。

先生の原爆の話聞いて思ったことは日本が被爆国であること。を経験として次からは、もうこのようには、何が何でも絶対おこらぬものがあることを再認識することができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆というのはとてもおそろしくて
もう二度とこの様なことがおきないよ
うに心にとめておかないと思った。

原爆先生の言舌から爆心土也から離れ
れた場所でもすごい音が熱があつたと
矢張り原爆のいやくという物はとても怖い
だと思つたり原爆の音がそのこわさが
とてもリアルに言つていた原爆先生がすごい
なと思つた。さらに原爆先生の言つて
いた人が一しゆんが歳になつたという言舌や人
が人ではなく言葉では言い表わせないすがた
になつていたという言舌がとてもこわくおそろしか
つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いた。手が足がふるふるほど、こわくなりました。

投下した火暴が木葉を飛ばし、けいさくをくらって、まわりの空にげうたや高温などを想像すると、ときまいました。

しかし、おかげでは、良い面でのこともありました。元々が何かという原爆の知識を、自分がそこにいる、こわかったとしても原爆について、早く知ることができたので、この授業が「だいものだ」といって、心がなりました。

たとえ終戦のまっかげに、たとしても、むつと会談を急げと言え得た、せうたどの方法をとった、ほんたうだ。

そしてこの授業が、終戦おたときは、心が落ちた、ほんたうしました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は普段安全に生活していて、それはあ
たり前だと思っている。そして原爆が落とさ
れる前の広島の人々も同じように思っていた
はずだ。しかし、第二次世界大戦中の広島では
8月6日にいきなりアメリカから原子爆弾
が落とされて、そして原爆先生の語に出てくる義
三の物語では何人もの人が兵隊である自分た
ちに、大げげとまじり顔にすねかかっていたり皮ふ
かほかされたり痛いけりとも、必死に助けを求
めている。また、義三が死体を木桶にして運ぶ時吐
きやにされた事がある中で、原爆資料館の当時の
写真を見たとき、また人の人形を見て一言「きれいな子」と言った
事の写真が残っている。そしてこのことが感じたのは、
本当の原爆の悲惨さを知っている人にはしかかなか
いことかあるということだ。現在原爆が落とされてから
60年近く経ち、本当の原爆の悲惨さを知っている人は少なくな
ってきている。なので、原爆先生の話を聞いた僕たちが、
子供などに語り継ぎをして原爆の悲惨さを未来まで伝
えたいようにすることかして、最近の「戦争」(たしかに)

これをうちが持っている中、必ずどこかの国で原爆が落とされてはいけないうと思えたい
にふた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
原子爆弾は、改めてひさんたなと思いました。
ですが、これまで知らなかったことをたくさん
知ることができました。原子爆弾が爆発する
とき、中は、約100万℃で表面は約7000℃で太陽
より温度が高いことには、とてもおどろ
きました。それに、とてもはんいが広いこと
です。原子爆弾で忘れはいけないのは、
放射線です。放射線をあびてしまうと、
原爆症にかかってしまいます。原子爆弾は、
音より速い衝撃波ではんい内の物をいっしょん
にしてふきとばし、おそろべく高温の熱風ではん
い内の物を焼きつくしてしまい、さらには、放射
線をまき散らし、人々に害をあたえます。なん
とも、おそろしく、ざんこくな兵器でしょうか。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生のお話しを聞いて思ったことが二つあります。

一つ目は、原爆がとてもおそろしいということです。今まで私は被災者の方からお話しを聞くという経験がなかったが、今回お話しを聞いて今まで読んできた内容よりずっとおそろしい内容でした。

まだ近くにいた人が一瞬で炭になってしまうほどの熱さで7000℃という太陽よりも熱い温度を知っておそろしかったです。

二つ目は、原爆が今にもまだ被害があるということです。

70年以上前の出来事だけれども今でも原爆症に苦しめられている方がいると思うと原爆の影響がずっと前から続いていることが分かります。

私はこのお話しを聞いて、後の世代にも伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回、原爆先生のお話を聞き、あがためて、原爆の恐ろしさ、怖さばかりでした。義三さんはまだ17歳の時に、軍に入隊し、戦争の場に動かなければならなかったけど、今の時代ではもう戦争はあまり起こらないので、入隊などは身近になかったのも、もし私が男で急に入隊となり、戦わなければならなかったら私にはとても務まらないと思います。なので、義三さんの勇気や根性はすごいと思いました。また、お話を聞くなかで、情景が思い浮かんでくるようなこともあり、どれだけ伝わったのかわからないと考えると、とても怖かったのだらうと思いはした。原爆は太陽の表面温度よりも高く、そんなものが落ちてくると考えただけで、なぜこんなことをするのだらうという怒りのような疑問もわいてきました。でも、このような悲劇があったからこそ、これからの平和に向けての道ができていくのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受講して原子爆弾が空中で爆発したりすることを知ることができました。同時に原子爆弾が人を消してしまうというおそろしいことを知りました。ウクライナの戦争でもこのような兵器を使わないでほしいと思いました。ほかにも義三さんが17才の女の子を助けたということに感激しました。自分も核兵器がこの世からなくなることが願います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を聴き、原爆のおそろしさや悲しさ、なにもできないうつしさなど云づく者ではないので、身を通して分かることはできなけれど、話を聴くことで少なにもなにかがあり、云づくした人の気持ちや考え、想像することができました。もしもこの授業がなければ、「原爆おとされた日テストに出るからおぼえよう」という気持ちにしかならなかつたとおもいますが、授業を受けたことで原爆のおそろしさ、云づく者の底知れない悲しみを知ることもでき、自分になにかができ、これからの生活に生かすことができるのかを考えるようになった。特に授業を聴いていた時、原爆がおちた音が心に残りました。とてもびっくりして、その場にいるような感じがしました。(きっとその場にいた人はそれいじょうのこわさやびっくりがあると思います。)そこから始まるじごくのような広島風景にとっても苦しいかんじがしてなりました。そして、最後のよしぞうさんのビデオがとても心に残りました。これからも原爆がおとされず、戦争がおきない平和な

世界になつてほしいと願うおきなのためにはどうすればいいか



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回話を聞いて、日本が非核三原則を
つくれた理由や、なぜ原爆ドームが
世界遺産に登録されたのかか
少し分かった気がします。

私は、今まであまり原爆のことを考えたこと
がありませんでした。なので、原爆の
恐ろしさや、被害の大きさ、原爆が
どういう物なのかを全く知りません
でした。ですが、今回原爆のくわ
じい話を聞いて、「原爆=怖い物」と
いう考えから、「原爆=絶対にあってはならない
物」という考えに変わりました。それは、
自分が思っていたより残酷で聞いている
だけでもゾワッとするような内容だ。だから
だと思っています。

ただ、とても大切なことだ」と私は思います。
なので、学んだ知識と大切に、忘れないように
していきたいと思っています。

若林穂乃実

原爆先生の話聞いて...

1/80x1 原爆先生の話聞いて私は、原爆の真の口では完全に人に伝えることのできないような恐しさを後世にも伝えなければならぬという義務があると感じました。

原爆先生の話しては、肌が真赤になっ、大やけどや放射線下苦しみもかゝ人々のつらさも苦しみを長い時間、ひけて伝えていました。池田ともそうさんの~~糸馬~~はき気がして逃げ出したくなるほど、見ているだけでモッツイ光景を目にしました。被災者のとて人とは思えないような姿を目にして、フクイ作業を目を赤くして一生懸命したことに関心しました。私は、きれいすぎる人形を見て、お話しす... かんちがうな... と思いました。なので、本当の恐しさを後世に伝えなければならぬのだな... と、強く改めて実感しました。

最近、日本や外国た ~~核~~ 核を持つようとしている様子が見られます。私は、ニュースを見て、と可哀想だとは思われない、もし自分がそのような人々の立場になら

なと、考えたこともありませんでした。

核を持つようとしている。という事は1945年8/6、8/9に起こった悲惨なあつてはならぬ行為を自らおとしや、自分の強さを示すためにその国の国民に許されないような苦痛をあたえる、という事です。今から70年も前のことを忘れずに大正に過去の失敗という形にのこして、伝えていけたらと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

ぼくは原爆先生のじゅこうを受けて、おかげで、原爆
 の怖さやいさんさをしりました。ぼくは、けんぱく
 は大ぜいの命をうばった。少しをしょうでかい
 は「くだんだ」と思っただけが、いまでは人をこらす
 どころのもんたいていではない人のとしそのものを
 消しとばすほど。そんな原爆が「世界に何所にも
 あり、さらには日本にはなされたお以上に強く一発
 打ったら地球が「おそれるような物が世界にありふれて
 いるのはものすごくこわいと思った。